

実績報告書

届出者	住所	大阪市中央区久太郎町2丁目4番27 堺筋本町T Fビル	氏名	ウツミリサイクルシステムズ㈱ 代表取締役 内海正顕
-----	----	--------------------------------	----	------------------------------

特定事業者の主たる業種 32その他の製造業

該当する特定事業者の要件	レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者
		大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者
		大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者

事業の概要 主にペットボトルリサイクル事業を展開し、府内に本社を含め3工場を有する。

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1)計画期間
2017年 4月 1日～ 2020年 3月 31日 (3年間)

(2)前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度(2016)年度	前年度(2019)年度
温室効果ガス総排出量	8,301 t-CO <sub>2</sub>	11,380 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	8,837 t-CO <sub>2</sub>	12,353 t-CO <sub>2</sub>
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO <sub>2</sub>

(3)温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分	削減目標(2019年度)	第1年度(2017年度)	第2年度(2018年度)	第3年度(2019年度)	
選択	削減率(排出量ベース)	%	%	%	
	レ 削減率(原単位ベース)	4.6%	-1.1%	6.0%	14.3%
削減率(平準化補正ベース)		4.6%	-1.2%	5.4%	12.7%
吸収量による削減率		%	%	%	%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 (投入量)
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)
原単位とした時の算出基準: 温室効果ガス総排出量÷投入量

◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策

(1)温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年5月泉南工場の第二倉庫照明器具を水銀灯よりLEDに変更。 750w水銀灯 x 13灯=9750wを、150wLED x 13灯=1950wに取替。 その差7800wの削減達成。 及び明り取り窓設置により不要照明の削減。 以上</li> </ul>
---

(2)推進体制

<ul style="list-style-type: none"> <li>月1回工場会議で活動計画と進歩説明を実施。</li> <li>所/倉庫棟でのこまめな消灯節電啓蒙実施。</li> <li>朝礼等での事務</li> </ul>
--